



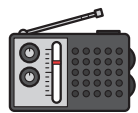
情報の収集に努め

早めの避難準備をしましょう！

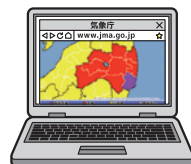
テレビやインターネット、市から発信される情報に注意しましょう。



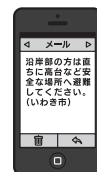
テレビ



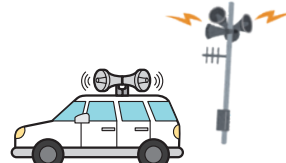
ラジオ



インターネット

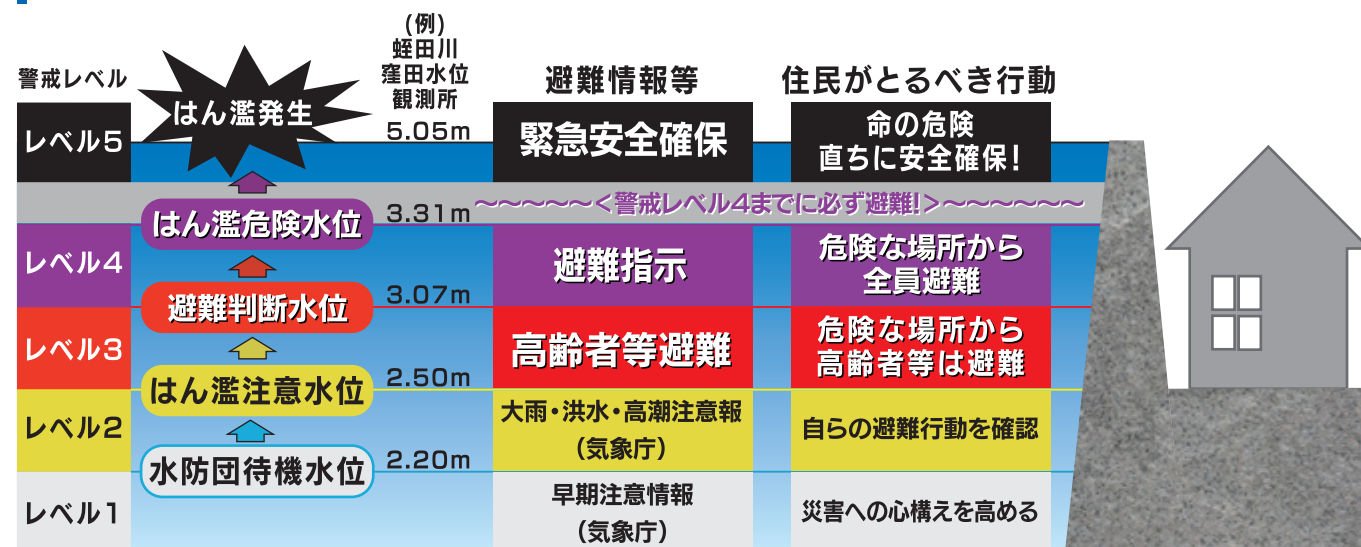


携帯電話・スマートフォン



広報車・防災行政無線

河川の水位と避難するタイミングの目安



避難時に心がけてほしいこと

- 避難の前に電気、ガスなどの火元を止め、戸締りをしましょう。
- 避難所へ避難する場合は、浸水想定区域や土砂災害警戒区域、冠水危険箇所を避けた避難経路を選択しましょう。
- お年寄りや障がいのある方などの避難を手助けしましょう。
- 逃げ遅れ防止のため、ご近所同士で声を掛け合いましょう。



災害用伝言サービス 大規模災害時には、NTTや携帯電話会社の災害用伝言サービスが利用できます。

step.1

1 7 1

声を残す・声を聞く

携帯電話や公衆電話からもかけられます

step.2

伝言を録音する場合は **1**

再生する場合は **2** を入力

step.3

固定電話の番号を入力

市外局番 市内局番 お客様番号

0 2 4 6 - XX - XXXXX

●電話番号の入力について【市外局番から】

●携帯電話の番号やIP電話の番号は【登録には使えません】

step.4

ガイダンスに従い録音または再生

※録音は30秒以内

いわき市河川洪水ハザードマップ

蛭田川

- 勿来地区西部 -

保存版

令和5年11月
作成



蛭田川（河口部） 令和元年10月26日 国土交通省撮影

このマップは、福島県が作成した洪水浸水想定区域図に基づき、洪水時の浸水状況を示した「マップ」と、平時から確認しておく「防災情報」をまとめたものです。ご家庭等に常備いただき、防災マップ等と合わせてご活用ください。